

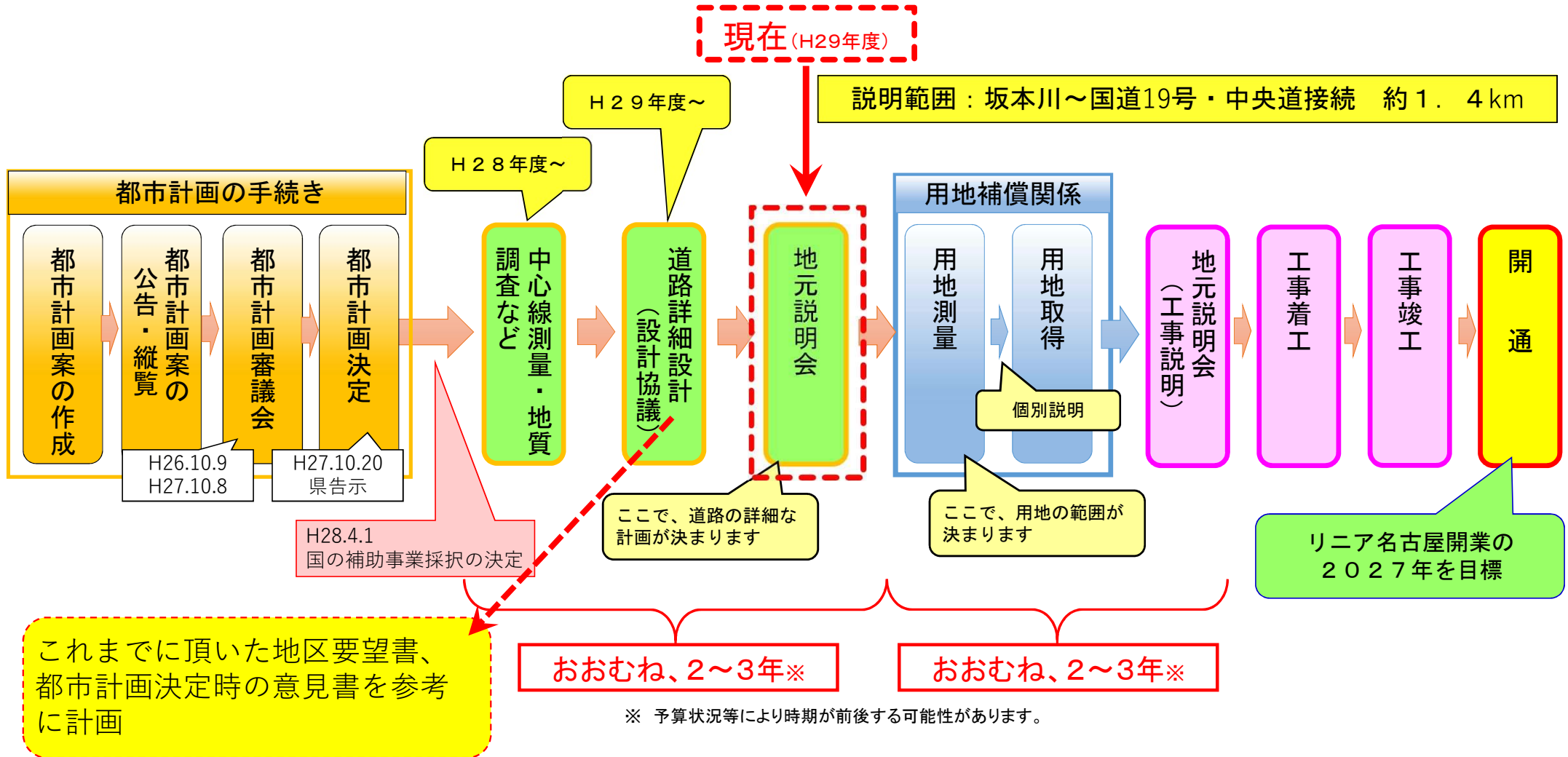
【濃飛横断自動車道】 中津川工区

測量・地質調査結果に基づく 道路計画の説明会

対象区間: 坂本川～国道19号・中央道接続区間

平成30年1月18日～1月22日
岐阜県恵那土木事務所

(本日の説明資料は、恵那土木事務所ホームページに掲載しております)



1. 本計画図の作成にあたっては、関係機関[※]との協議を実施しています。
2. 本計画図の内容により、これら関係機関と概ねの合意が得られる見込みとなってきたことから、本日の説明会となっています。
3. 但し、正式な書面での協議・取り交わしまでは至っていないため、今後も継続する協議・調整により、細部において形が変わる可能性があります。皆様が所有されている土地と、この道路計画との境の位置については、本計画でほぼ変わらない見込みです。

※ 関係機関

国土交通省（国道19号）、NEXCO中日本（中央自動車道）
県警察本部（信号機・横断歩道・区画線の設置、交通規制等）
中津川市（市管理道・河川、農業用施設等）、岐阜県（県管理道路・河川） 等

- 【1】 道路の計画高さの変更
- 【2】 道路の構造の変更
- 【3】 市と共同実施する計画を反映
- 【4】 道路の通行形態の変更
- 【5】 道路の接続方法の変更

左記変更により、本事業が及ぼす影響範囲が変わったため、皆様所有の土地や家屋等への影響も変わっています。

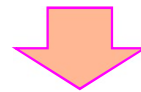
【1】 道路の計画高さの変更

都市計画図は、航空測量に基づく“写真から作成した地形図”に道路計画を重ねており、元の地形図の誤差が含まれる。



図面精度から、道路設計の基準における上・下限値※の採用は極力避けた。

H28年度～ 詳細な現地測量実施、その成果に基づく道路設計を実施



精度を更に高めて設計検討し、
区間全体の道路高さを下げた。

※標準的な設計の際に使用できる境界値

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

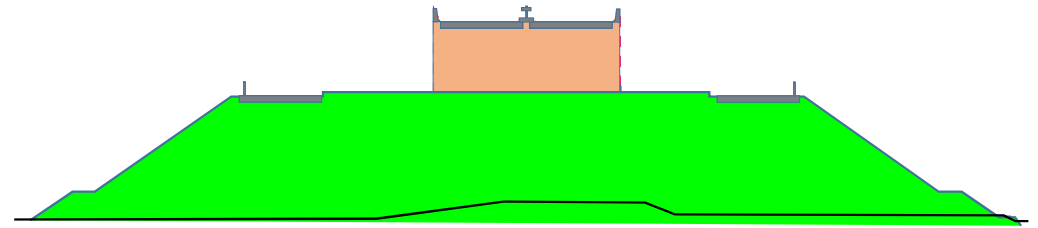
道路の計画高さ変更 変更前・後イメージ

【5】1

詳細な現地測量成果に基づく道路設計

↓
精度を更に高めて設計検討し、
区間全体の道路高さを下げた。

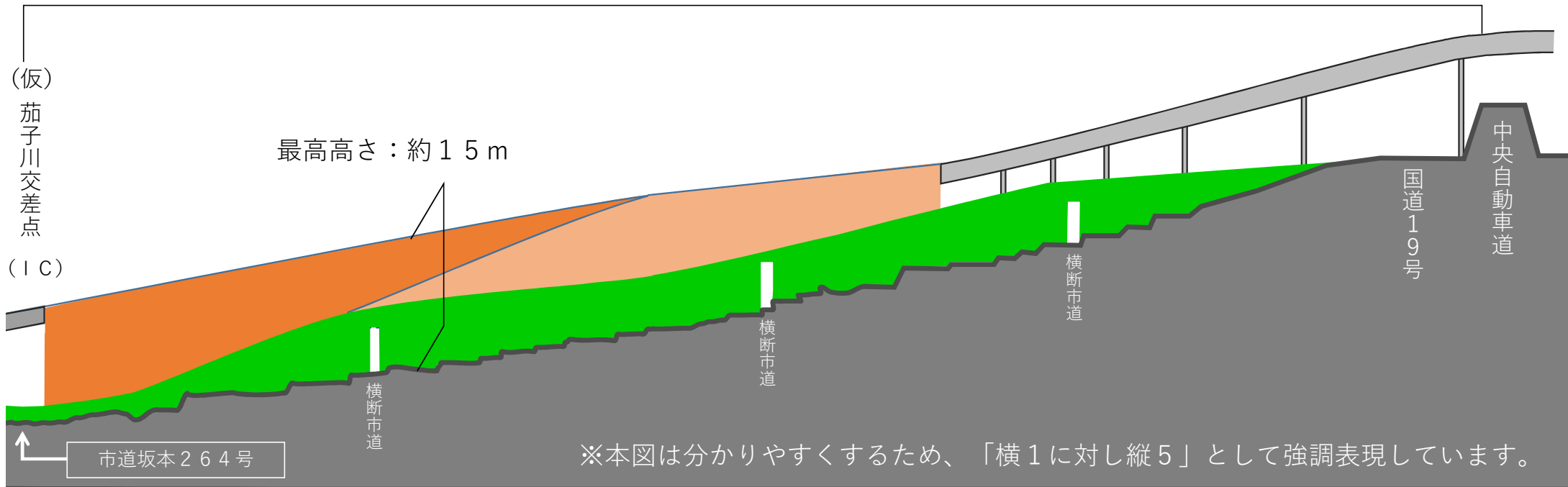
【横断図】



【縦断図】

平均高さ：約13m

最高高さ：約15m

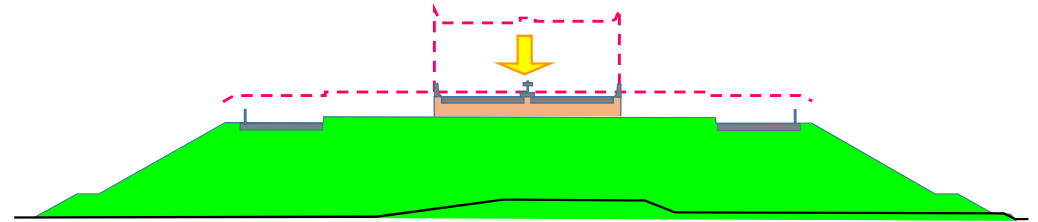


道路の計画高さ変更 変更前・後イメージ

詳細な現地測量成果に基づく道路設計

↓
精度を更に高めて設計検討し、
区間全体の道路高さを下げた。

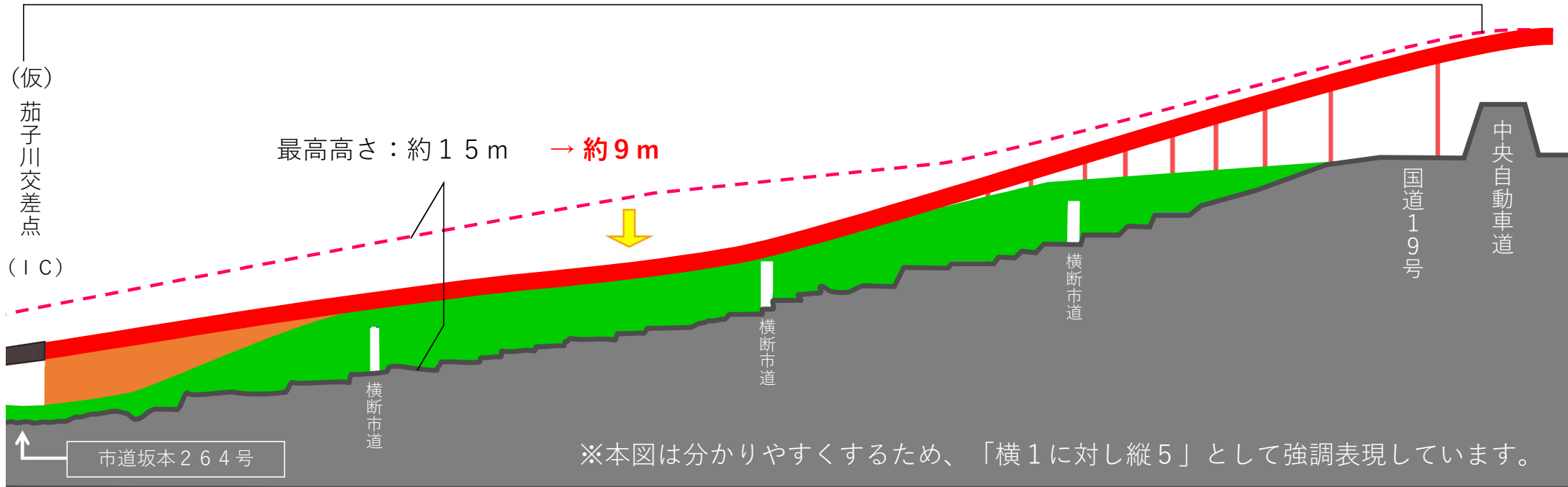
【横断図】



【縦断図】

平均高さ：約13m → 約9mへ変更（約4mの見直し）

最高高さ：約15m → 約9m



※本図は分かりやすくするため、「横1に対し縦5」として強調表現しています。

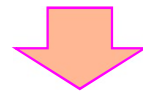
【2】 道路の構造の変更

H28年度～地質調査（ボーリング調査）を実施



比較的浅い箇所に、連続して橋梁の基礎に適した
固い地盤があることが判明（深い基礎や杭基礎が不要）

高架橋の実現性に関して検討



道路の計画高さを下げたことと併せて、
当初見込みよりも安く橋梁が施工できる見通し。

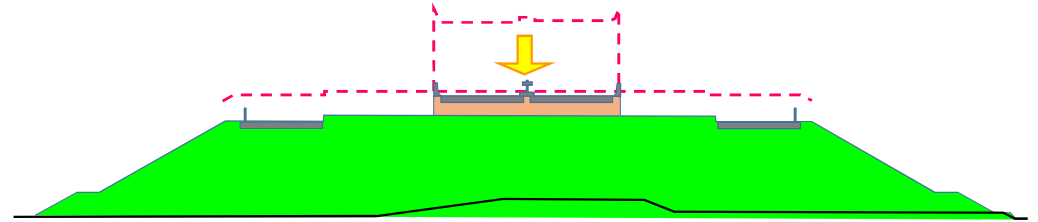
【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路の構造変更（盛土→橋梁） 変更前・後イメージ

【7】1

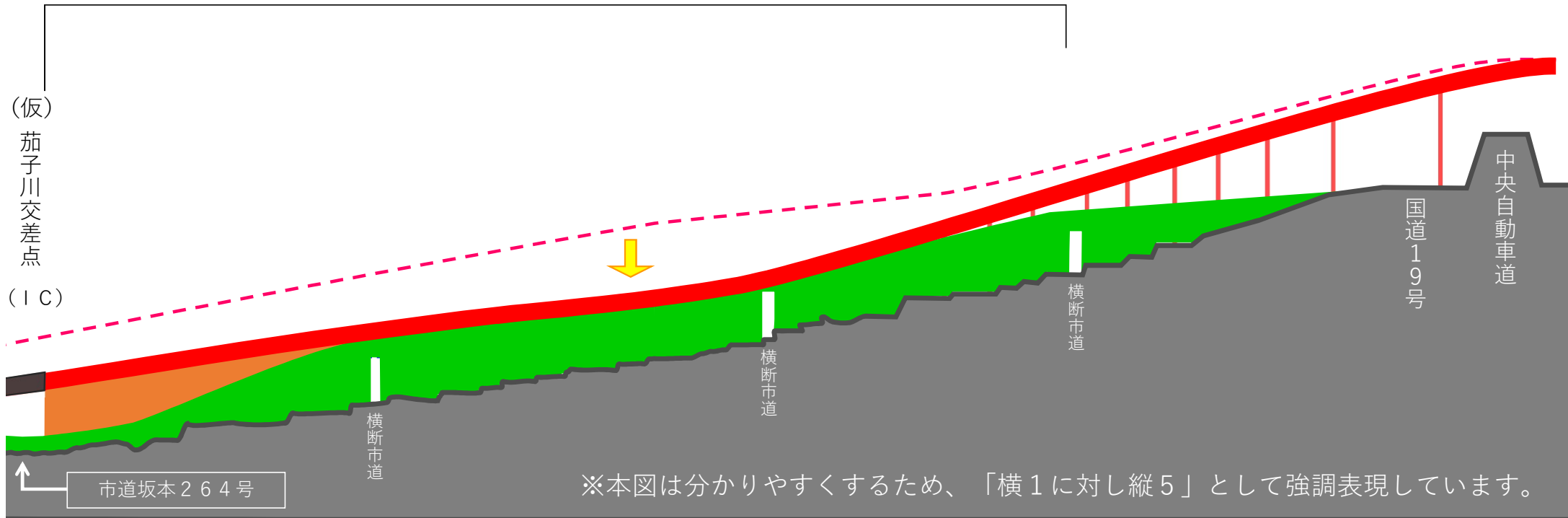
地質調査結果により、コストのかかる深い基礎や杭基礎が不要となった。更に道路計画高さの見直しにより、全体のコストも下がった。

【横断図】



【縦断図】

高盛土構造



※本図は分かりやすくするため、「横1に対し縦5」として強調表現しています。

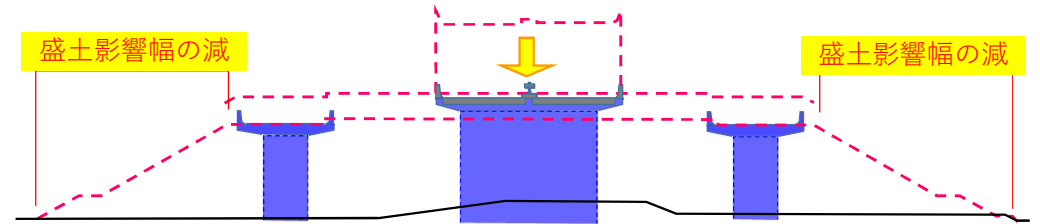
【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路の構造変更（盛土→橋梁） 変更前・後イメージ

【7】2

地質調査結果により、コストのかかる深い基礎や杭基礎が不要となった。更に道路計画高さの見直しにより、全体のコストも下がった。

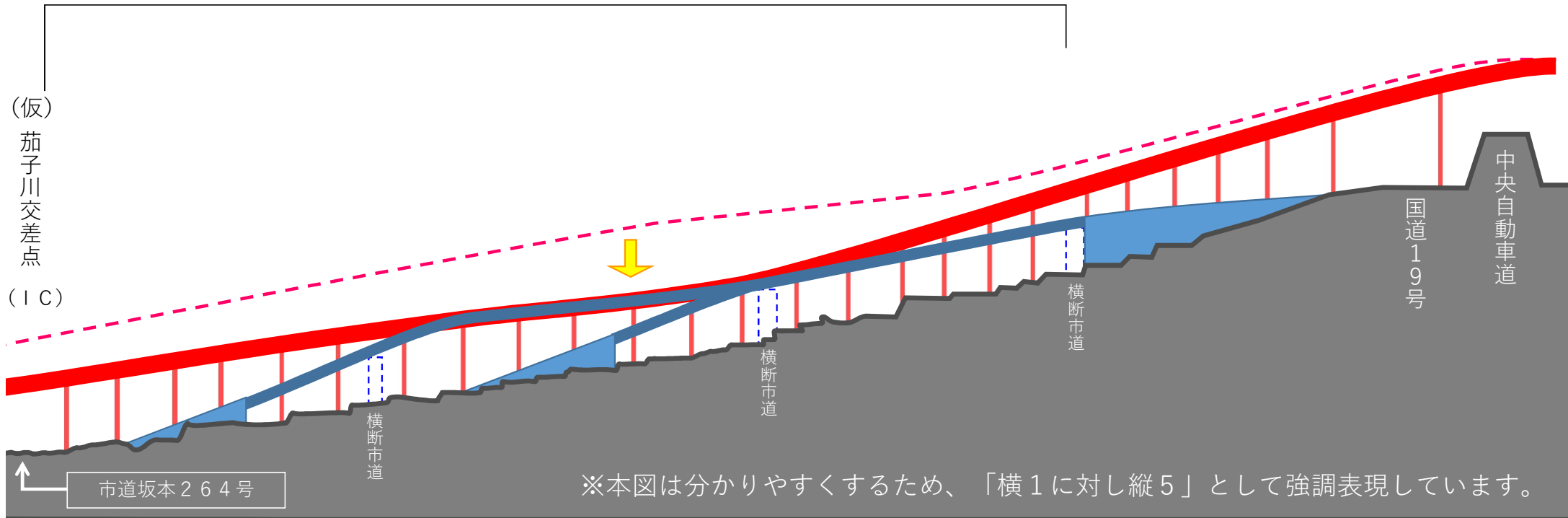
【横断図】



※高架下は道路維持・管理のために利用

【縦断図】

高盛土構造 → 連続高架橋形式へ変更



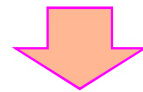
【3】 市と共同実施する計画を反映

H28年度～現地測量調査
現況の道路・水路機能等を調査、原因者として復旧する内容の精査

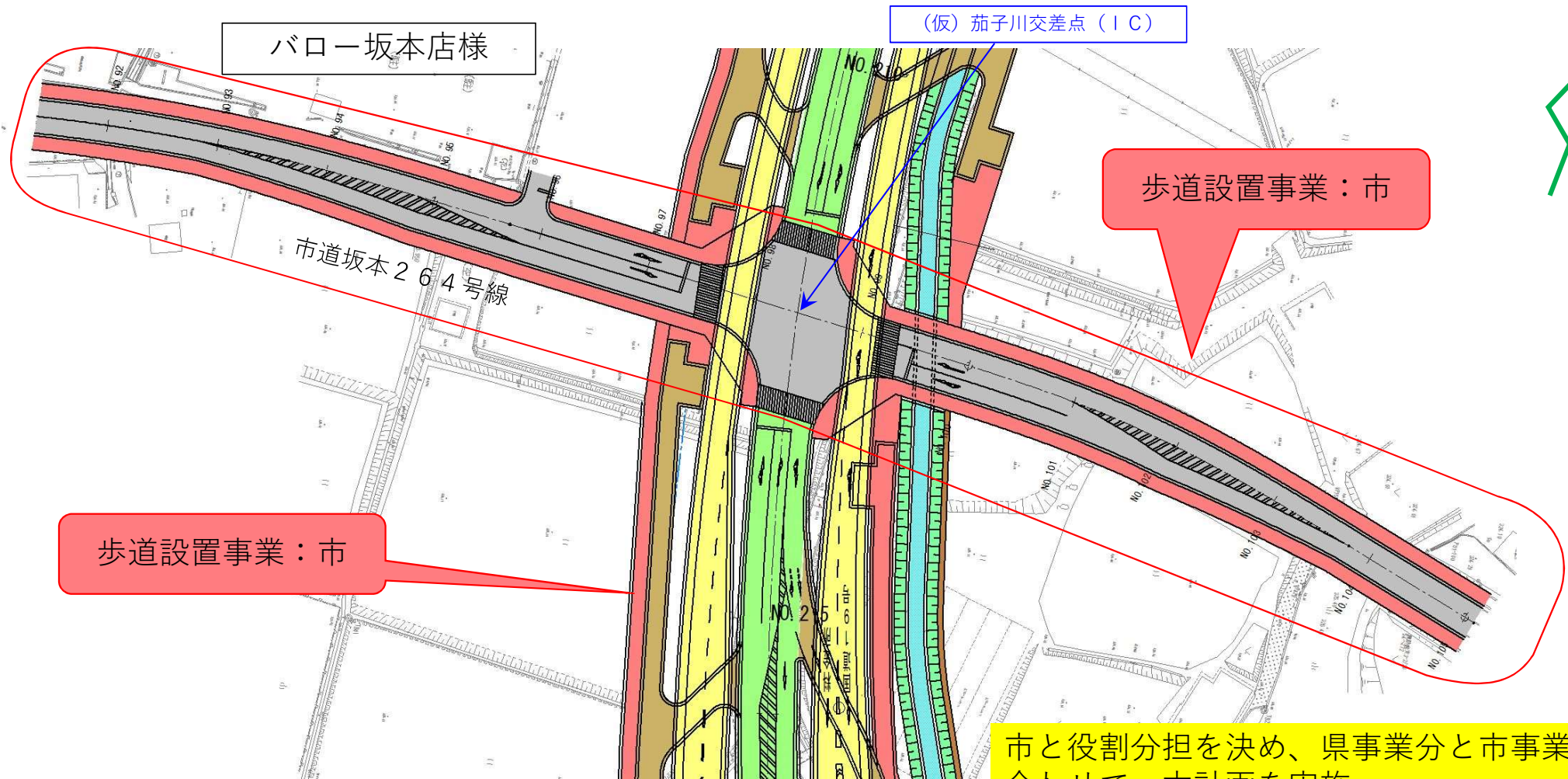


県（原因者）事業で実施できる範囲は“従前機能”のみ（限度がある）

中津川市が、濃飛完成後の当地の将来と地域要望を考慮



濃飛事業と併せて、中津川市が計画する道路拡幅・歩道設置
及び河川改修等を実施する計画を立案。



歩道設置事業：市

歩道設置事業：市

市と役割分担を決め、県事業分と市事業分を
合わせて、本計画を実施

歩道設置事業：市

トライテック様

河川改修事業：市

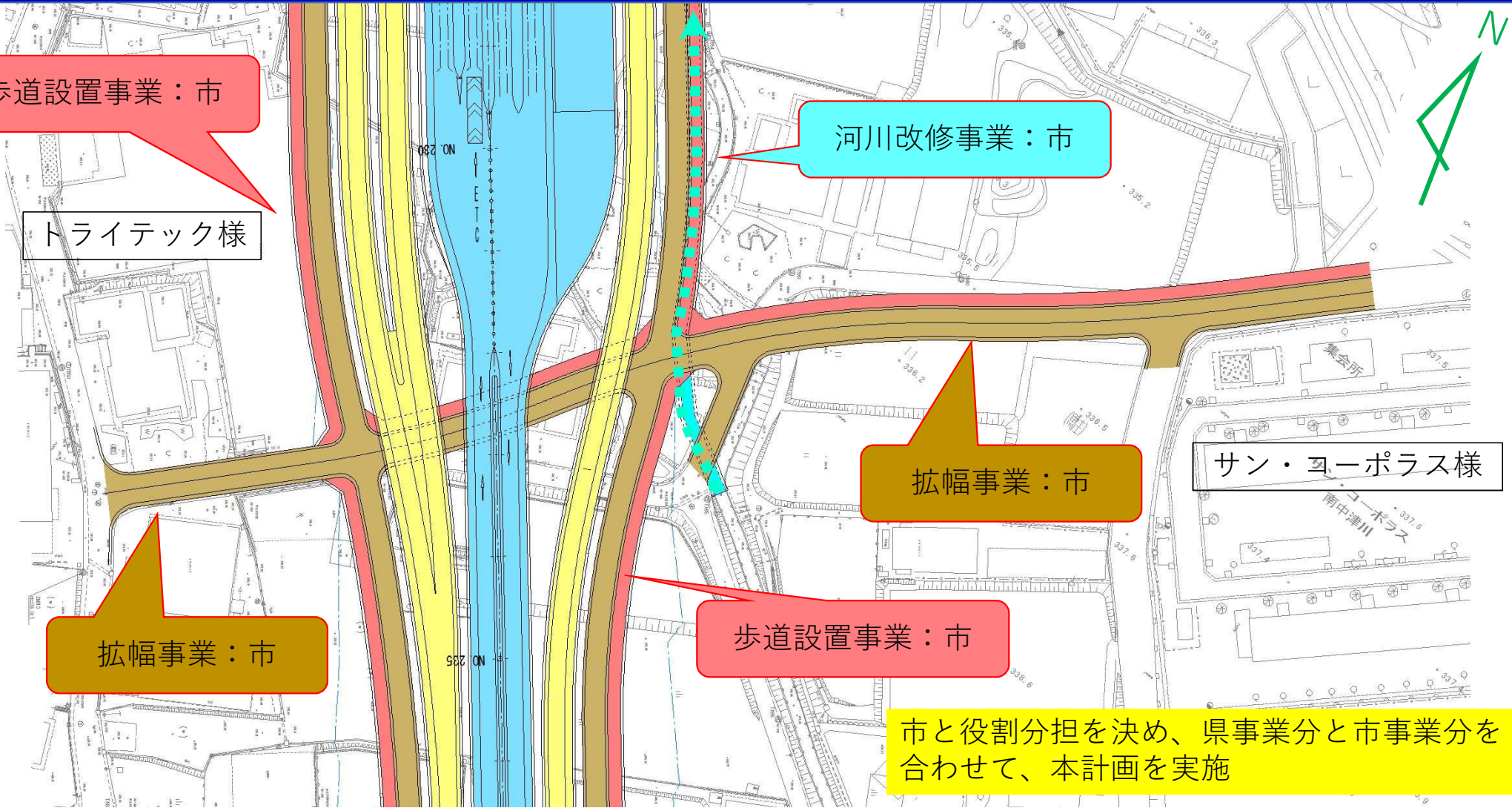
拡幅事業：市

サン・コーポラス様

拡幅事業：市

歩道設置事業：市

市と役割分担を決め、県事業分と市事業分を
合わせて、本計画を実施

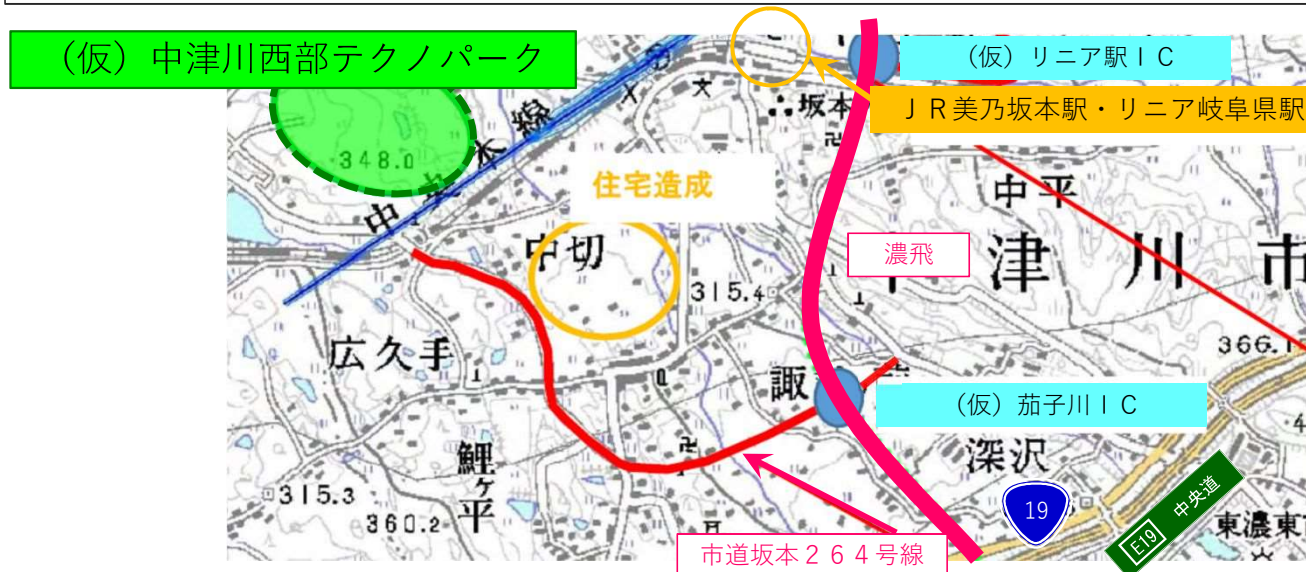


【4】 道路の通行形態の変更

市道坂本264号線との交差点（（仮称）茄子川交差点・茄子川IC）



市道は地域の東西幹線軸・生活幹線道路として重要。
リニア駅近傍に新設する西部テクノパークへのアクセス道路として期待。



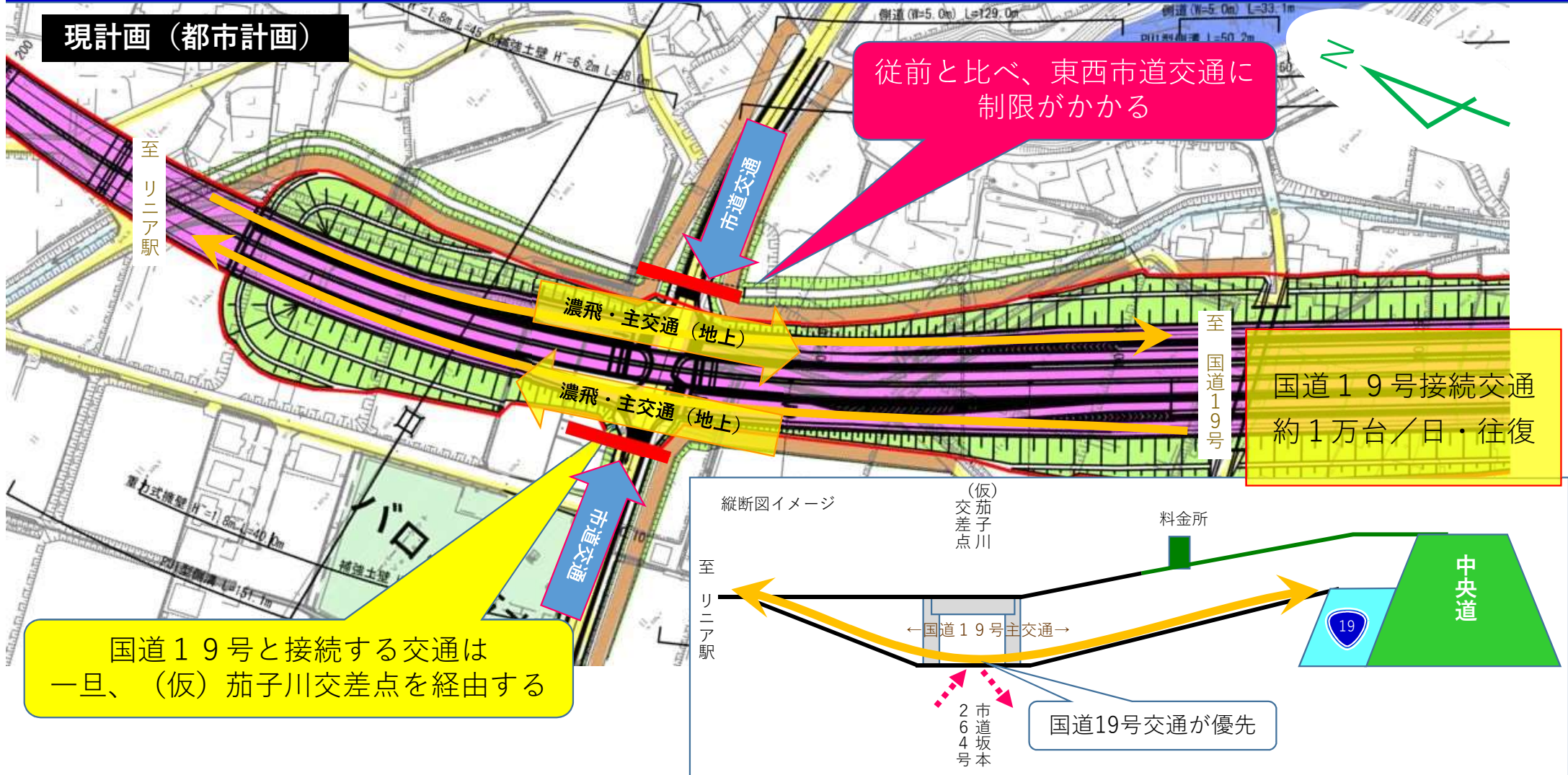
「中津川市社会資本総合整備計画」資料より抜粋・加工

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

通行形態の変更 (1/2) 変更前イメージ

【12】

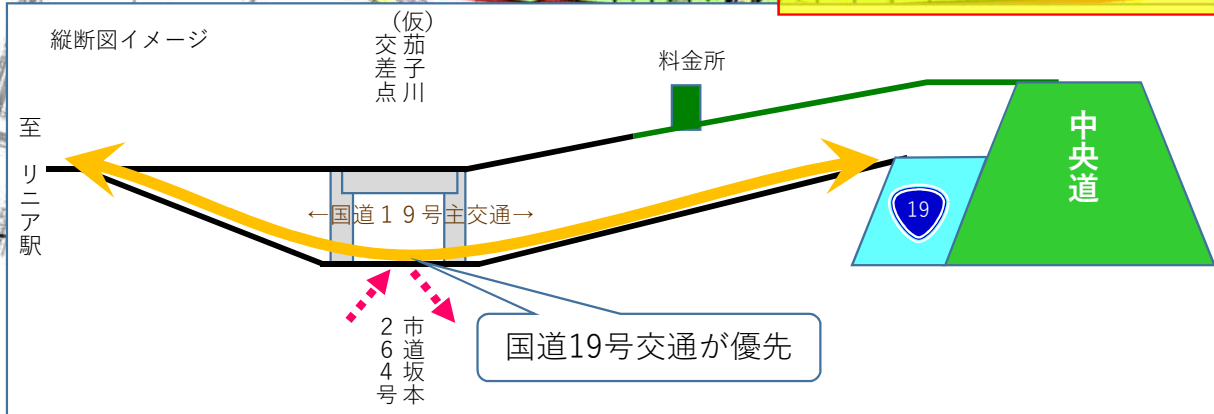
現計画 (都市計画)



従前と比べ、東西市道交通に制限がかかる

国道19号接続交通
約1万台/日・往復

国道19号と接続する交通は一旦、(仮)茄子川交差点を經由する



国道19号交通が優先

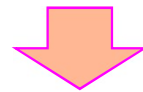
【4】 道路の通行形態の変更

市道坂本264号線との交差点（（仮称）茄子川交差点・茄子川IC）



市道は地域の東西幹線軸・生活幹線道路として重要。
リニア駅近傍に新設する西部テクノパークへのアクセス道路として期待。

濃飛の国道19号接続道が主交通になった時の交差点への影響を検討。



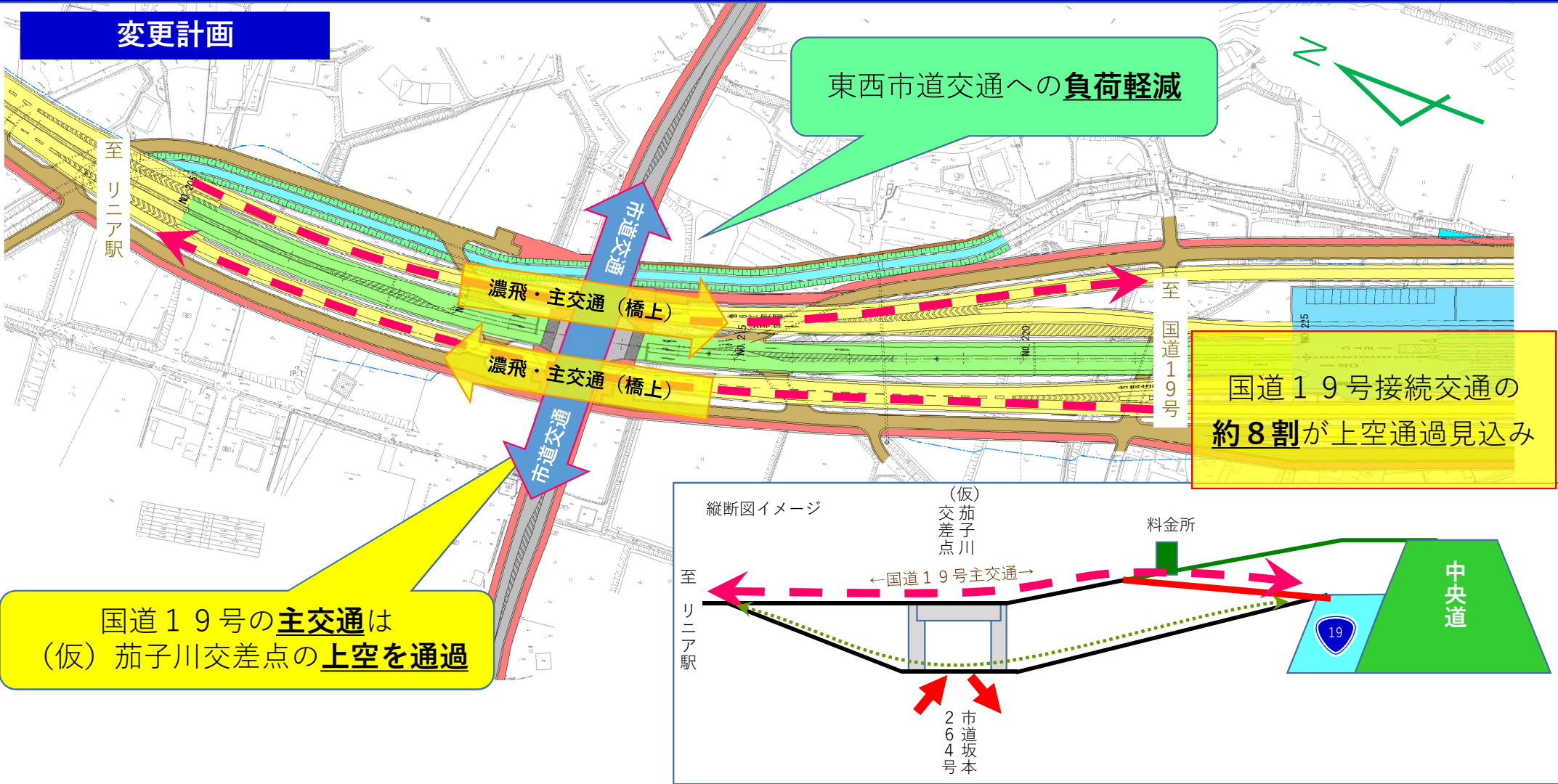
当交差点を通過する主交通（国道19号接続道の主交通）は、
当交差点を経由することなく橋梁により上空を通過させる。

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

通行形態の変更 (2/2) 変更後イメージ

【14】

変更計画



東西市道交通への**負荷軽減**

濃飛・主交通 (橋上)

濃飛・主交通 (橋上)

市道交通

市道交通

国道19号接続交通の
約8割が上空通過見込み

国道19号の**主交通**は
(仮) 茄子川交差点の**上空**を通過

縦断面イメージ

(仮)
茄子川
交差点

料金所

中央道

至
リニア
駅

←国道19号主交通→

2
6
4
号
市道
坂本

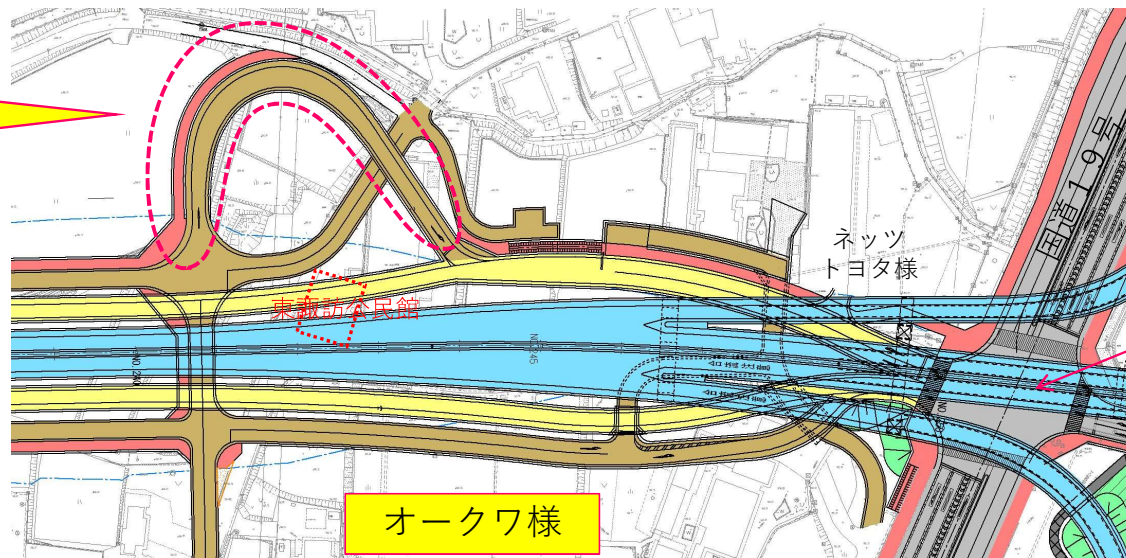
【5】 道路の接続方法の変更

東諏訪公民館周辺の道路と、国道19号（東諏訪交差点）との接続



濃飛の都市計画決定後、新たな大型商業施設が開店、
周辺地域の交通事情が大きく変わる。

ループ形状の
ランプ



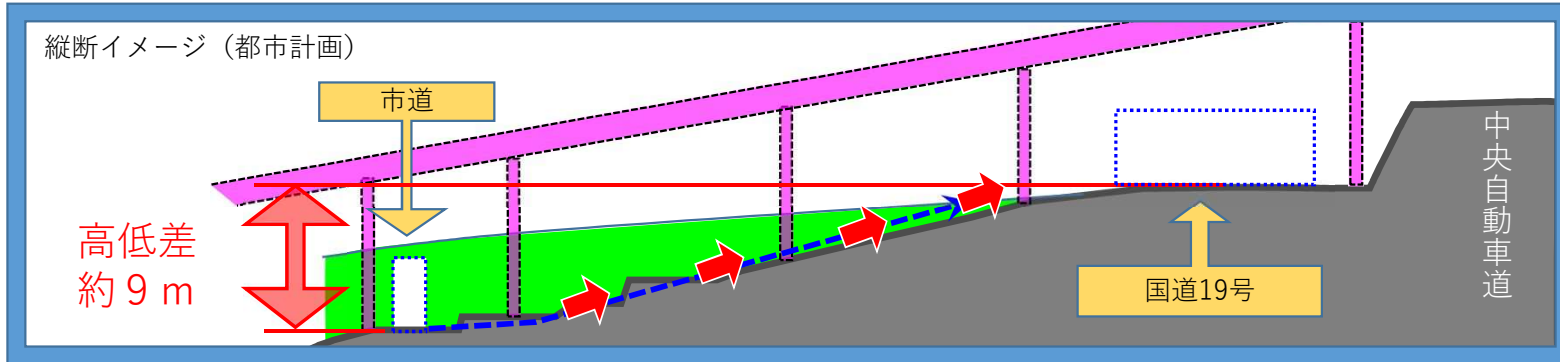
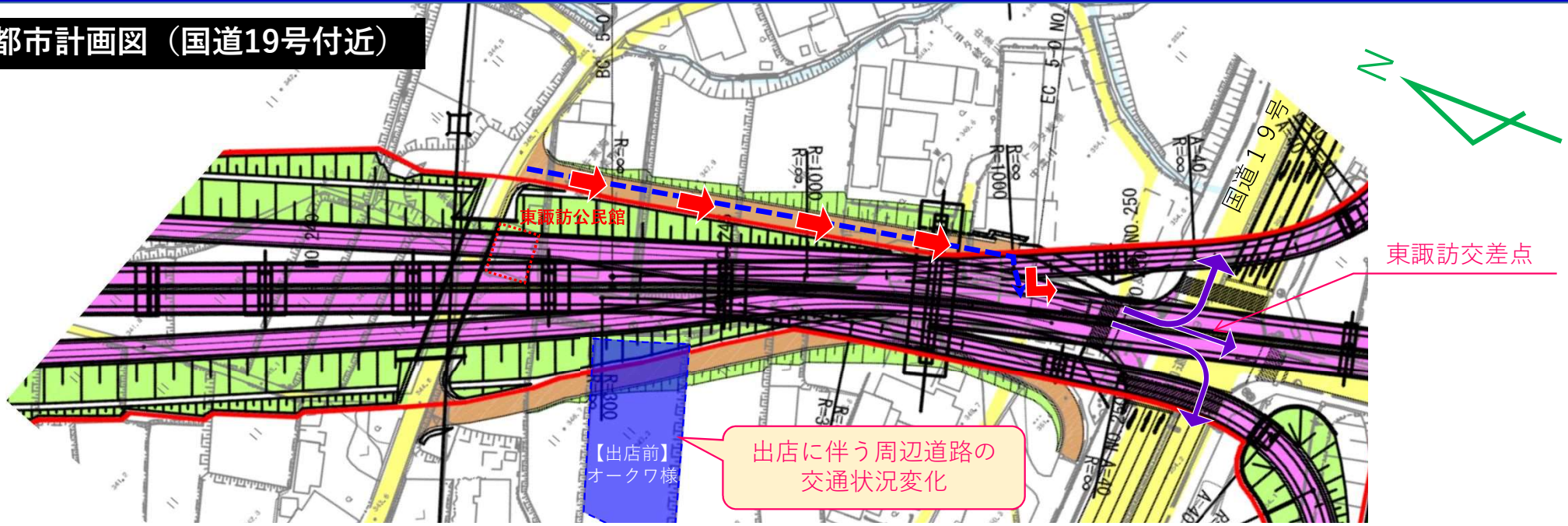
東諏訪交差点

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路の接続方法の変更 (1/2) 変更前イメージ

【16】

都市計画図 (国道19号付近)



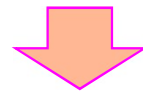
【5】 道路の接続方法の変更

東諏訪公民館周辺の道路と、国道19号（東諏訪交差点）との接続



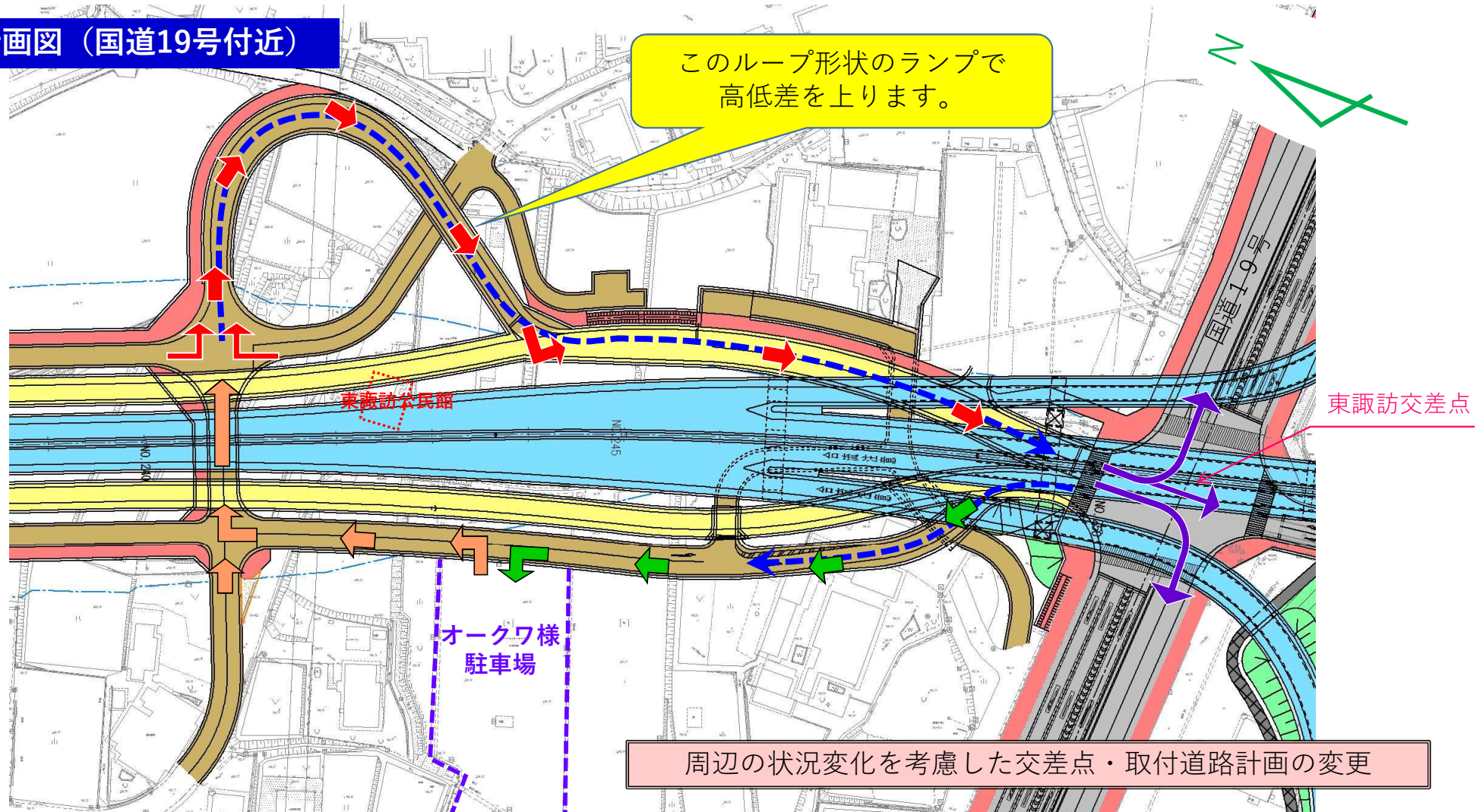
濃飛の都市計画決定後、新たな大型商業施設が開業、
周辺地域の交通事情が大きく変わる。

（ 現況の交通事情に適した、安全な道路機能復旧（接続）方法の検討。 ）



道路をより安全にするため、
国道19号（東諏訪交差点）への道路接続方法を変更。

変更計画図 (国道19号付近)

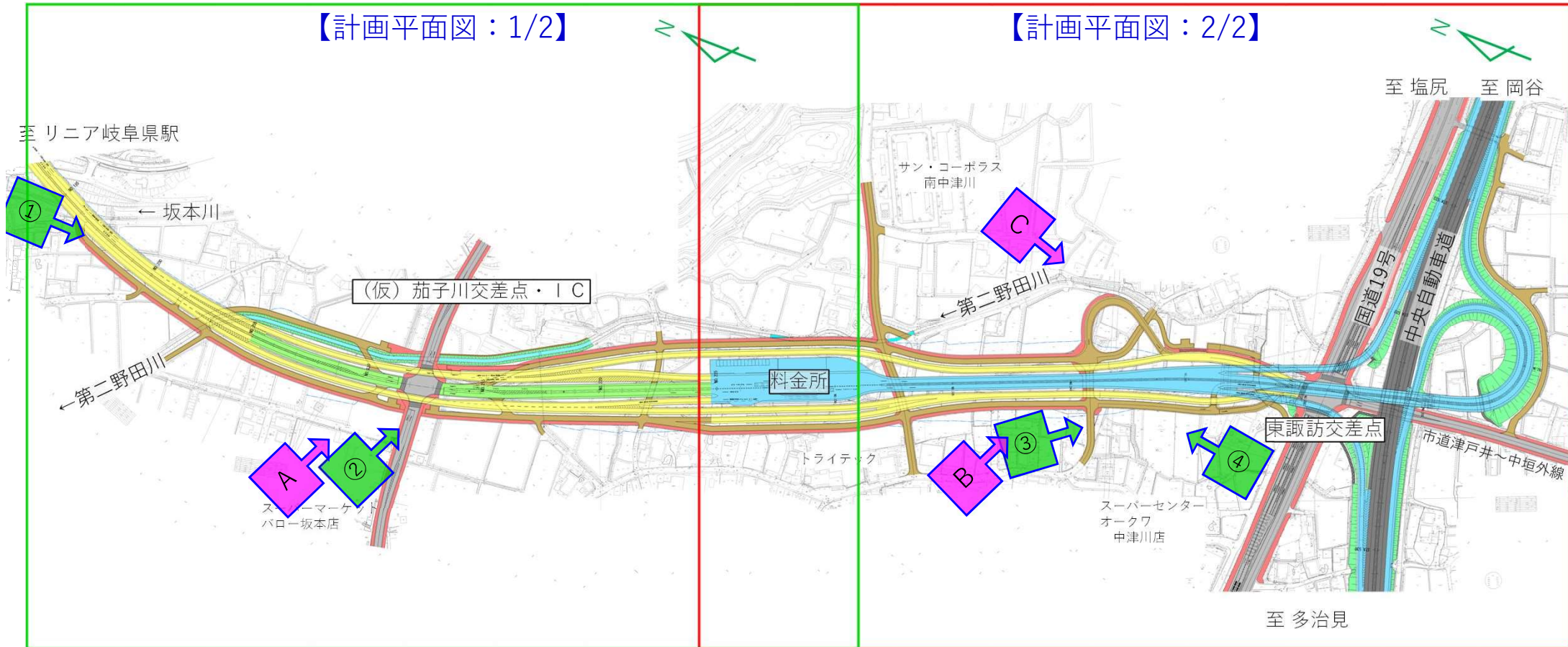


- 【1】 道路の計画高さの変更
- 【2】 道路の構造の変更
- 【3】 市と共同実施する計画を反映
- 【4】 道路の通行形態の変更
- 【5】 道路の接続方法の変更

左記変更に伴い、本事業による影響範囲は変わりましたが、道路の中心線位置は都市計画時のものと変わりません。

【計画平面図：1/2】

【計画平面図：2/2】



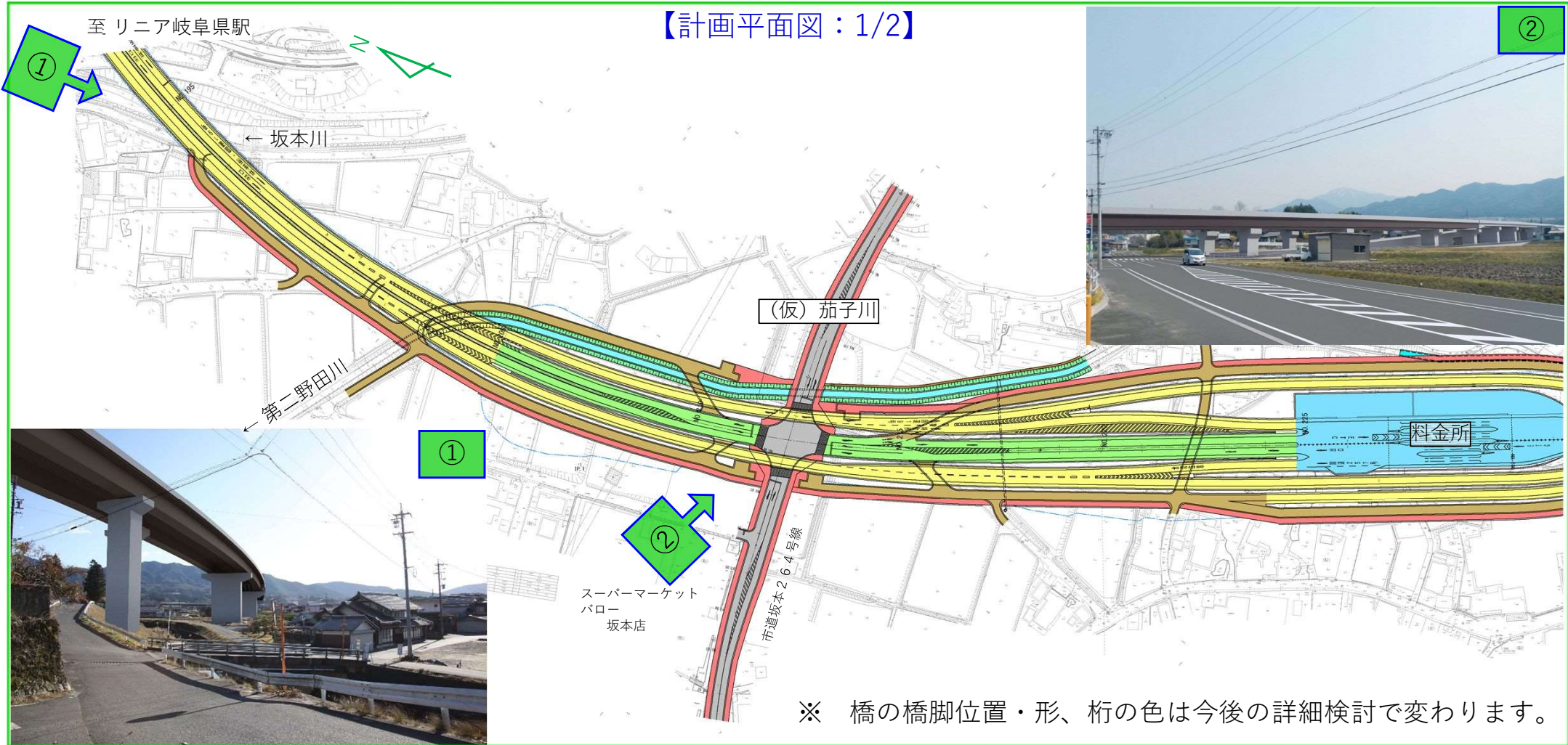
① → : フォトモンタージュ

A → : CG

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路計画完成イメージ (フォトモンタージュ 1/2)

【21】



①

【22】



※ 橋の橋脚位置・形、桁の色は今後の詳細検討で変わります。

②



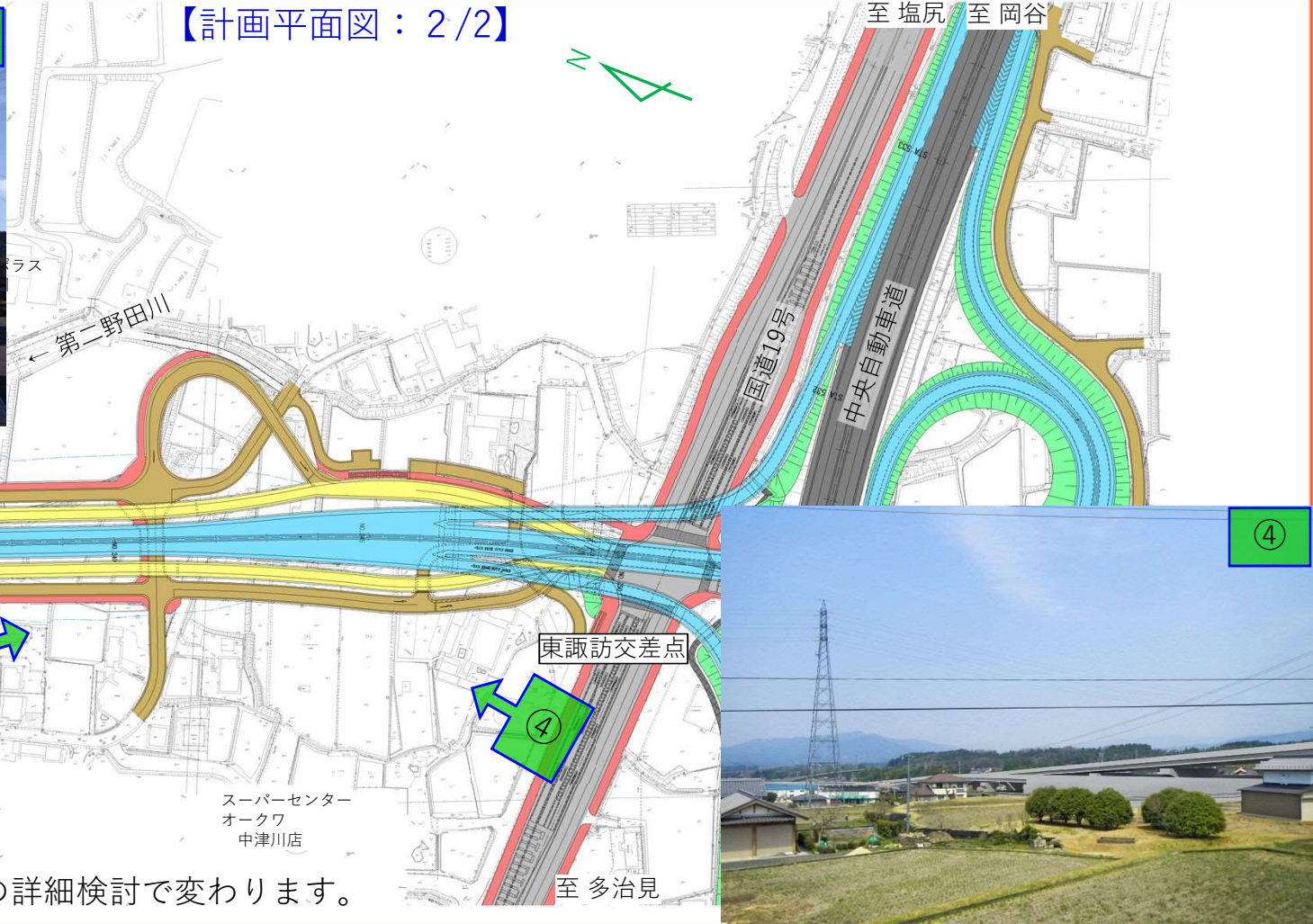
【23】

※ 橋の橋脚位置・形、桁の色は今後の詳細検討で変わります。

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路計画完成イメージ (フォトモンタージュ 2/2)

【24】



※ 橋の橋脚位置・形、桁の色は今後の詳細検討で変わります。

③



【25】

※ 橋の橋脚位置・形、桁の色は今後の詳細検討で変わります。

④

【26】



※ 橋の橋脚位置・形、桁の色は今後の詳細検討で変わります。